

令和7年10月から令和8年2月までの実績報告

10月【20名】

新規：《25M》 女性 78歳 要介護2 独居

令和7年1月に自宅にて転倒、骨折はなかったが4月頃から歩行困難となる。7月に股関節手術を実施。退院後は地域密着型のショートステイを利用しリハビリにて歩行器での歩行が可能となったことで自宅に戻られる。

ご本人より長時間の立位や家事はまだ自信がないとのことで市外在住（転勤が多い）の娘様より安否確認と家事支援の依頼があり利用開始となる。

訪問内容：（1日1回）安否確認・調理の下準備（野菜カットなど）掃除、洗濯干しなど

*25M様入院時期からショートステイ利用となっていたご主人も11月から自宅に戻られ老夫婦世帯での生活となりご主人は週3日の訪問介護を利用している

《25N》 男性 76歳 要介護4 施設入居者（令和2年～）

骨折にて入院し退院後ADL低下みられ養護での生活を続けて行くのは困難な状態となり特養入申込中。特養入所までの間、介護の支援が必要なため利用開始

訪問内容：（1日4回）排泄介助 水分補給 デイサービス（週2回）利用

11月【21名】

新規：《25O》 男性 77歳 要介護4 老夫婦世帯

自動車整備会社を経営し現役で仕事をしていたが、令和7年5月に交通事故にあい椎体圧迫骨折にて入院。糖尿病・腎盂腎炎などの既往があるも、入院中の精査や治療を拒否する傾向があり骨折は完治したものの退院できる状態ではなかったが、帰宅願望が強く退院となる。自宅は工場併用の為1階が事務所、2階が自宅になっている。車椅子利用となり2階で生活することができず、事務所の一角を利用し介護ベッドを設置し生活することとなる。現在も整備工場は甥が継続しておりO様の妻も会社の事務をしており排泄介助など介護することが難しいとのことで甥様よりサービス利用の依頼があり利用開始

訪問内容：（1日3回）安否確認・健康チェック・排泄介助・服薬確認

インスリン確認・更衣など

訪問看護（週1回）利用

休止：《25B》 女性 92歳 要介護4 施設入所者

11/19 発熱・痰がらみ酷く病院受診され肺炎の診断で入院となり利用休止

12月【21名】

新規なし

終了：《25C》 女性 92歳 要介護4 施設利用者

特養入所となり終了（10か月利用）

休止：《25G》 男性 84歳 要介護4 家族同居

12/19 膀胱の痛み訴え救急搬送 尿道閉塞の為留置カテーテルをつけ帰宅

12/23 腹部の痛み訴え救急搬送 検査入院となり利用休止

休止：《25O》 男性 77歳 要介護4 老夫婦世帯

12月に入り体調不良（嘔吐・食欲不振・体動時の腰痛など）続き甥様対応での病院受診や訪問看護と連携を密にとりながら状態観察していた

12/29 体調不良も長期になり年末年始の病状悪化も考え訪問看護より病院に連絡 再受診し尿路感染の疑いにて入院となり利用休止

1月【18名】

新規なし

終了：《21》女性 96歳 要介護2 独居

介護認定更新にて要介護1から要介護2となる

デイサービス利用を増やすとのことで、2月から訪問介護利用に変更となり利用終了（4年8か月利用）

休止：《F2》男性 77歳 要介護5 施設利用者

1/29 嘔吐・下痢続き病院受診 イレウスの疑いにて入院となり利用休止

再開：《25B》女性 92歳 要介護4 施設入所者

肺炎完治にて退院され利用再開

2月【17名】

新規なし

再開：《F2》 男性 77歳 要介護5 施設利用者
状態改善され退院となり利用再開

終了：《25G》 男性 84歳 要介護4 家族同居
症状改善され退院予定となるが痰吸引が必要な状態のため家族が施設入所を希望し
施設入所にて利用終了 (8か月利用)

〈令和7年度 新規利用者数〉

* 令和7年4月から9月 計 8名

* 令和7年10月から令和8年2月 計 2名

合計 10名

〈その他〉

* 苦情・事故報告 なし

令和7年度 介護度別・月別利用人数

